

2012.3.
NO.20号

やましろ NPO 協働通信

— 広げよう協働の輪 & つなげよう協働の輪 —

■センターの動き:

やましろ地域交流フェスティバル開催!

やましろ地域交流フェスティバル
事前交流会

食育関係者交流会
開催

協働サロン・やましろ
～山城地域における特産品と地域振興～

ええもん発見市 in 山城 開催のお知らせ

平成24年度 地域力再生プロジェクト支援事業交付金募集のお知らせ

今年度も山城 NPO パートナーシップセンターをよろしくお祈りします!

京都府総合庁舎の府民開放・会議室もご利用いただけます。

発行: 京都府山城 NPO パートナーシップセンター
〒611-002 宇治市宇治若森 7-6・山城広域振興局宇治総合庁舎 2F
TEL/FAX 0774-22-5122 <http://www.pref.kyoto.jp/yamashiro/npo/>

やましろ地域交流フェスティバル 開催!

3月4日(日)、やましろ地域交流フェスティバルが木津川市中央交流会館・いずみホールにて開催されました。あいにく当日の天候は雨模様で肌寒く、会場外の催しは小さくなってしまいましたが、家族連れのお来訪も多く見られ、会場内はあたたかい空気に包まれました。

いずみホール内の多目的ホールを活用して、当日は山城地域の団体の活動紹介をパネル展示で行いました。日々の活動の様子が見える写真の紹介や、団体のパンフレットなどが置かれ、手に取る住民の方々と各団体のスタッフが話し込む姿も多く見られました。また隣接するステージでは、イデレンジャーのショーやジャグリングなどの大道芸が会場を沸かせ、大きな一体感が生まれました。



交流フェスティバルならではの、体験コーナーも多く出展いただきました。地域資源の竹を活かした竹ぼこ作り体験のコーナーは準備していた竹を使い切るほどの盛況で、さっそく竹ぼこで歩く子どもの姿も見られました。また茶香服体験やそば打ち体験などの食にまつわるコーナーからも楽しく体験する声が会場に響いていました。また2階の会議室を活用し、ワークショップが行われ、脳の活性化ゲームや親子・家庭のコミュニケーション講座、子

どもの生活手順カード作りなど、団体の日々の活動がそのまま活かされる取組も実施されました。



会場外の特産品販売ブースでは、きじ鍋やしい玉焼きなど山城地域の地域資源を活かした食べ物的人气を集め、すぐに完売となる商品も多くみられました。雨天により客足が遠のく心配がありましたが、想像以上の売れ行きがあったようで各団体のスタッフにも満足な表情が見られました。



40 団体以上の山城地域のNPO・地域団体が一堂に会し、1,000人以上の住民の方にご来場いただけた、まさにフェスティバルの名の通りの貴重な一日となりました。ここで生まれた、住民と団体、また団体と団体との交流が、また日々の生活のなかでも持続していくことが期待され、またその可能性を感じさせたフェスティバルとなりました。

やましろ地域交流フェスティバルの風景



井手町のヒーロー、イデレンジャーも会場を盛り上げました。



21 お茶のふるさと塾さんの抹茶挽きも好評でした。



EVO&revo、京田辺のキララちゃんらゆるキャラも参加。子どもたちに大人気でした。



地域やテーマを超えて様々な団体のブースが並び、会場は笑い声が途切れませんでした。



相楽薬剤師会、山城南保健所の出展もあり、住民の皆様の健康相談も多く寄せられました。

事前交流会（やましろ地域交流フェスティバル）

やましろ地域交流フェスティバルの出展団体への説明の実施と、団体間の交流を促進する目的で、2月10日(金)に事前交流会が開催されました。



やましろ地域交流フェスティバルの会場であるいずみホールにて行われ、参

加された個々の団体の自己紹介も行いました。



全体での案内終了後は各コーナーごとに分かれ、会場の確認や出展内容の共有を各団体同士で行いました。

この事前交流会では、当日作業に追われ、なかなか

取りづらいコミュニケーションを図り、フェスティバル当日に向けた盛り上がりをもせた事前交流会となりました。



食育関係者交流会 開催

山城地域における食育関係者のネットワークづくりの推進を図るため、2月17日(金)文化パルク城陽・大会議室にて、食育関係者交流会が開催されました。やましろ食育プロジェクトと山城 NPO パートナーシップセンターとの主催で行い、山城地域における食育に携わる関係者、保育園・小学校・食生活改善推進員・JA など様々な分野の方が一堂に集い、100名近い参加者となりました。



初めに、親子や高齢者

に「食育」をモットーとしてランチを提供する地域のふれあいと憩いの場づくりを進めている、よっといで副会長の杉山幸子氏から「『よっといで』の食育について」というタイトルで、団体の取組事例を報告いただきました。

次に、城陽市子育て支援課管理栄養士の水野節子氏より「公立園の食材と地産地消について」というタイトルで、保育園での食育の取組を報告いただきました。

最後に八幡市立八幡小学校栄養教諭の木村啓子氏より、「給食を中心にした食育指導」というタイトルで、小学校での食育の取組を報告していただきました。

ボランティア団体、保育園、小学校、それぞれの食

育取組事例の紹介の次に、参加者で10グループに分かれて「地元産野菜を給食等に取り入れるためには？」というテーマで、意見交換の場を持ちました。各グループでは、生産者側や利用者側の課題等について活発な意見交換が行われ、保育園児が直売所へ訪問することを関係者で検討する等、連携して食育に取り組むきっかけづくりの場となりました。



協働サロン・やましろ 山城地域における特産品と地域振興

3月29日(木)京都府山城広域振興局(宇治総合庁舎)大会議室にて、協働サロン・山城が開催されました。会場には行政・NPO・大学の関係者が30名近く集まりました。

今回は、立命館大学政策科学研究科の地域共創プロデューサー育成プログラムの成果報告、また政策科学部2回生の研究入門フォーラムの成果報告を行うのと同時に、地域活動の担い手からの報告も交え、「特産品を活かした地域づくり」の問題を考えていくことを趣旨としました。



初めに金賢娥地域共創准研究員(政策科学研究科)から「宇治茶ブランドを活用した地域振興策と茶業の担い

手」というタイトルで報告が行われました。まず金准研究員は宇治茶ブランド・宇治茶の定義と、行政において如何に地域振興のなかに宇治茶を位置づけてきたかについて整理した上で、ヒアリングを中心とした宇治茶ブランドに関わる多様な組織と主体、とりわけ後継者についての調査結果、特に産業ではない文化面の発信について重きを置いた内容の報告となりました。

次に学生グループからは「山城地域の活性化～特産品アンテナショップの実践より」というタイトルで、東京・世田谷区での特産品販売を通じてのアクションリサーチの報告が行われました。アンテナショップ形式の特産品による特産品を活かした地域活性化は可能かという仮説の検証をし、山城地域の特産品の可能性と今後の展望を考察しました。



そして最後に田中昭夫氏(青谷梅工房代表)より「青谷梅林の復興と地域の交流の場づくりを夢に持って」というタイトルで、活動の報告が行われました。城陽市・青谷での梅を中心とした特産品づくりの実践過程から、梅という地域資源の掘り出しから、それを事業として確立していくまでが報告され、くぬぎ村梅まつりの開催や梅工房の取組を実践者の立場から語っていただきました。

報告終了後は参加者と報告者とで質疑・意見交換が行われ、山城地域の特産品の発信についての議論が多く出て、これからのPRと消費者の生活へのリンクを考える有意義な時間となりました。



今回で第6回目の
「ええもん発見市
in 山城」

ええもん発見市 in 山城 開催のお知らせ

山城の地域資源を活かした産品づくりに取り組むNPO等地域団体が、多くの観光客で賑わう宇治川中の島にサテライトショップを一堂に出店します。展示販売などを通じて地域の魅力をPRすることで、地域への誘客と、他の地域との交流促進による地域の活性化を図り、毎年春と秋に2回開催しております。

既に過去5回開催しており、今回は第6回目。ぜひお気軽にご来場ください。詳しくは右記の問合せまたはホームページ(<http://eemon.sakura.ne.jp/>)まで。

主催：「ええもん発見市 in 山城」実行委員会
事務局：NPO法人手作りを愛する会、楽円—RAKUEN
共催：京都府山城広域振興局

●日時・場所

・平成24年4月21日(土)、22日(日)10:00~16:00
・京都府立宇治公園 中の島(下流側)

(問合せ先)

NPO法人手作りを愛する会、楽円—RAKUEN
090-1221-8245 rakuenhappy@live.jp

平成24年度地域力再生プロジェクト支援事業交付金募集のお知らせ

今年度も、地域力再生プロジェクト支援事業交付金の申請を募集しています。地域に暮らす皆さんが協働して自主的に、暮らしやすく魅力的な地域にしようと取り組まれる「地域力再生活動」を京都府と市町村が連携して応援しています。

応募期間・第1回は4月2日(月)から5月31日(木)まで。第2回は9月3日(月)から10月1日(月)まで。

問い合わせは京都府山城広域振興局企画振興室(0774-21-2049)



今年度も山城NPOパートナーシップセンターをよろしくお願ひします！

1 場 所

宇治市宇治若森7-6
(京都府山城広域振興局宇治総合庁舎2F)
TEL 0774-22-5122

2 開所時間

午前10時～午後5時
(休憩時間…正午～午後1時)

3 休 所 日

8月13日～16日、
12月26日～1月4日、土日祝日

4 設 備

カラー複写機(フルカラー1枚30円、モノカラー1枚5円)
パソコン(無料・1時間以内、インターネット有り)
パンフレットスタンド(無料)

- ①市民活動相談業務(まちづくりコーディネーターの配置)
- ②カラーコピー機・パソコンの利用
- ③打ち合わせスペース(7、8名程度の利用可能 軽作業可)



2012年1月よりパートナーシップセンター担当になりました協働コーディネーターの西尾陽平です。よろしくお願ひいたします。

京都府総合庁舎の府民開放・会議室もご利用いただけます。

宇治総合庁舎第4会議室、木津総合庁舎第3会議室も府民の皆様にご利用いただけます。

山城広域振興局の施設を広く府民の皆様にご利用いただくため、1回(半日)200円で貸し出ししています。地域団体等が地域活動の一環で利用する場合は、その使用料をセンターが負担しています。(ただし山城NPOパートナーシップセンターの団体登録が必要です)。

詳しくは当センター(0774-22-5122)又は山城広域振興局・企画振興室(0774-21-2049)までお問い合わせください。